



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020～2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 77.2%：会員数 48名・出席 26名・欠席 12名・出席規定免除会員 7名・ビジター 0名
前々回の出席 27名・出席規定免除会員 9名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆様こんにちは。
先週 20 日は、緒方信行ガバナー補佐公式訪問例会を開催し、クラブの現況報告を事前懇談会にて説明し、クラブ協議会の中で理事の皆様に活動計画をご説明して頂きました。従来であれば、それを受けた本日は、国際ロータリー2740 地区花島光喜ガバナーをお迎えしての、公式訪問例会を行う予定でしたが、このコロナ禍の中、九州各県で毎日のように感染者の方が出ており、長崎と佐賀の県またぎでもあるので、万が一という事を考え、例会前の 11 時 30 分より、事前の懇談会のみを実施させて頂きました。懇談会には、花島光喜ガバナー、緒方信行ガバナー補佐、迎まさとし地区幹事、平川直樹地区副幹事に出席頂き、私と、幹事、副会長の 3 人を交えて行いました。内容につきましては、来週の例会にて報告したいと思います。

先週の事前懇談会、また、会長エレクトセミナーの中で言われましたが、第 6 グループ緒方信行ガバナー補佐（佐世保北ロータリーカラブ）の提案により来年の 1 月 31 日（日）、場所がホテルフラッグスにて、IM を開催する予定にされているそうです。我がクラブも若い会員が増えてますので、その IM について少しお話ししたいと思います。IM と言うのは、Intercity Meeting の略語であり、昔は ICGF と言っていました。これは、Inter-City General Forum の略語であって、都市連合フォーラムと訳されていました。これは分区単位のフォーラムであります。その後、Inter-City は一つの言葉だということで、ICGF の C を省略して IGF となり、その後、現在の IM となつものであります。ただこの IM という言葉は、R I 会長などが来日した時に、ZONE 単位でパストガバナーが集まる会合も IM と言うことがあります、更に、Informal Meeting（炉辺会合）の事も IM と言うことがあるので、大変紛らわしい言葉

であります。ここで言う IM は、フォーラムの要素がなければなりません。近隣クラブが共通のテーマで語り合い、知己（ちき）の輪を拡げる意味は大きく、殆どの IM はフォーラムと懇親会がセットとなっている形式がとられています。1988 年手続き要覧では、標準クラブ定款の出席規定を除き、IM に関する記載が抹消されてしまっていますが、IM を開催するか否か、だれが主催するかについては、すべてガバナーの自由裁量権の下にあると解釈すべきであるということです。今年度の花島ガバナーは、開催は全てガバナー補佐にお任せしますとの事ですので、このコロナ禍の中、ウイズコロナで IM が開催されることをご祈念申し上げまして、会長挨拶と致します。



幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

* 佐世保東ロータリーカラブ

日時 9月3日（木）18:30～

※新入会員研修の為 ファーストイン早岐

休会 9月24日（木）

* ハウステンボス佐世保ロータリーカラブ

日時 9月29日（火）18:30～

※観月例会の為

ホテルヨーロッパ レンブラントサロン

休会 9月22日（火）

2. 来信

■ガバナー事務所

・会員増強・新カラブ結成推進月間

・2020-2021 年度地区補助金決定通知

・アフリカ地域の野生型ポリオ根絶認定について

・アフリカ地域におけるポリオ根絶という快挙を多くの人に伝えましょう

ロータリー情報

クラブビジョン委員会 副委員長 川島 千鶴君

初期の頃からずっと、車輪がロータリーのシンボル（象徴）とされてきました。その最初のデザインは、シカゴのロータリアンだったモンターグ・ベアの手によるもので、簡単なワゴン車の車輪と、それに舞い上がる境と運動を表す数条の線とをあしらった図柄でした。この車輪ば文明と運動」を図案化したものだと言われています。初期の頃のクラブは、大体その刊行物やレターヘッド（便箋）に何らかの形でこのワゴン車の車輪を表示していました。

1922年に、すべてのロータリー・クラブはロータリアン専用の標識として單一共通のデザインを採用すべきだという最終結論に達し、翌年1923年に現在の24の輪歯と6本の縦のある歯車が国際ロータリーによって採用されました。これに対しエンジニアのグループから、この歯車は機械工学的にみて不安定であり、歯車の中心に動力伝達用シャフトへ連結するための「楔穴」がないとうまく回らないだろうという助言がありました。よって、この楔穴が追加され、現在私たちの知るデザインが国際ロータリーの公式標識として正式に採用されるに至りました。

本年度の累計	220,000円
--------	----------

**本日の卓話****◆コロナ感染予防のDVD視聴◆****◆ガバナーとの懇談会の様子◆****ニコニコボックス**

**国際ロータリー第2740地区 ガバナー 花島 光喜様
地区幹事 迎 雅瑞嗣様**

ガバナー公式訪問にて

国際ロータリー第2740地区 ガバナー補佐 緒方 信行様
先週のガバナー補佐訪問に引き続き、今週のガバナー公式訪問懇談会、お世話になりました。

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

皆さんこんにちは。連日の猛暑もひと休みといった感じですが、皆様の体調はいかがでしょうか。本日はコロナ感染予防のDVD視聴となっています。今後の参考に活用をお願いします。

西村 浩輝君

誕生日祝いの品、ありがとうございます。これからも歳を忘れ、淡々とロータリーライフを楽しみたいと思います。

橋口 佳周君

8月25日、母が満100歳の誕生日を迎える事ができました。自宅で姉と一緒に生活をしています。今でもグラウンドゴルフに行って1~2ホール回らせてもらっています。元気な母に感謝しています。

澤田 磨君

誕生日のお祝いの品ありがとうございます。今度29日土曜日ですので、橋口さんの歓迎会の時同じくお祝いしてください。

本日の合計	17,000円
-------	---------



SAA：馬場 貴博君
次回例会/9月3日12:30~

